



第17回広島国際アニメーションフェスティバル

2018年8月23日～27日

大会規約

1 運営

このフェスティバルは、広島市、公益財団法人広島市文化財団及び国際アニメーションフィルム協会（ASIFA）日本支部、並びにこの事業に特別に関係のある団体で組織する非営利の実行委員会（以下「主催者」という。）が、ASIFAの公認のもとにその大会開催規則に沿って運営する。

2 公用語

このフェスティバルの公用語は、日本語と英語の2か国語とする。

3 応募作品の条件

このフェスティバルのコンペティションには、次の条件に適合した作品でなければ応募できない。

- (1) 1コマずつ作られた作品であること。ただし、コンピュータによる作品を含む。
- (2) 上映時間が30分以内の作品であること。
- (3) 2016年4月1日以後に完成された作品であること。
- (4) 本審査（コンペティション）の上映形式は、以下のいずれかとする。
 - ア. DCP（データが暗号化されていないもの。フレームレートは24fps、25fps、30fpsのいずれかのみ、また解像度は2K（2048×1080）までとする。）
 - イ. デジタルデータ（データ形式は、MOV(H.264、Animation、ProRes 422、ProRes 4444)、AVI(非圧縮)、MP4(H.264)のいずれかとする。フレームレートは24fps、25fps、30fps、48fps、50fps、60fpsのみ、また解像度は2K（1920×1080）までとする。）
 - ウ. フィルム（35mm 又は 16mm）
- (5) 選考審査用の上映形式は、4-(2)「作品の提出」を参照のこと。
- (6) ステレオスコピック3Dは受け付けない。
- (7) 作品に既製のキャラクターやシナリオ、音楽などの著作物を使用する場合は、あらかじめ著作権者の許可を得ていること。許可を得ていない作品は、審査の対象とならない。
- (8) 1本のフィルム 又は 1つの記録媒体に1作品のみ収録されていること。
- (9) 他のフェスティバルにおいて受賞した作品であっても、このフェスティバルに応募することができる。この場合、受賞の記録をすべてエントリーフォームに明記しなければならない。

4 応募の方法

(1) 出品の申込

ア. オンライン・エントリーフォームによる申込

- (ア) 出品者は、公式ウェブサイト（<http://hiroanim.org/>）からオンライン・エントリーフォームにアクセスし、必要事項を入力する。作品をストリーミング形式で提出する場合、選考審査までの応募手続きは、すべてオンライン上で行うことができる。
- (イ) 作品をストリーミング以外の形式で提出する場合、オンライン・エントリーフォームを印刷したものを作品に同封して送付すること。ストリーミング以外の出品形式については、4-(2)「作品の提出」を参照のこと。
- (ウ) 作品のステル1点（JPEG 300dpi）及びディレクターの顔写真1点（JPEG 300dpi）をオンライン・エントリーフォームの指定の場所にアップロードすること。ステルのファイル名には作品名を、顔写真のファイル名にはディレクター名を、いずれもローマ字で明記すること。
- (エ) 台詞のあるものは、その台本のPDF形式を、オンライン・エントリーフォームの指定の場所にアップロードすること。台本のファイル名には、作品名をローマ字で明記すること。

イ. 紙又はPDFのエントリーフォームによる申込

- (ア) 出品者は、紙 又は PDF形式のエントリーフォームに必要事項を記入し、作品とともに送付すること。その際、PDF形式のエントリーフォームはプリントアウトし、手書きで署名をすること。エントリーフォームはコピーしたものでもよい。PDF形式のエントリーフォームは公式ウェブサイト（<http://hiroanim.org/>）からダウンロードすることができる。
- (イ) 作品をストリーミング形式で提出することもできる。詳細は、4-(2)「作品の提出」を参照のこと。
- (ウ) 作品のステル1点（JPEG 300dpi又は紙焼き）及びディレクターの顔写真1点（JPEG 300dpi又は紙焼き）を同封すること。ステルのファイル名には作品名を、顔写真のファイル名にはディレクター名を、いずれもローマ字で明記すること。紙焼きの場合は、写真の裏面にそれぞれ作品名とディレクター名を明記すること。データで提出する場合は、USBメモリ 又は USB接続可能なHDD に保存して提出すること。
- (エ) 台詞のあるものは、その台本のPDF形式 又は 印刷したものを同封すること。データで提出する場合は、USBメモリ 又は USB接続可能なHDD に保存して提出すること。

ウ. エントリーフォームは、1作品について1式とすること。

エ. 出品料は、無料とする。

(2) 作品の提出

ア. 選考審査用の作品は、以下のいずれかの形式と方法により受け付ける。

(ア) オンラインによるストリーミング（選考審査用としてのみ受け付ける形式）

- a. 作品を、YouTubeやVimeoなどのストリーミングサービスにアップロードし、そのURLをエントリーフォームに記載する。
- b. アップロードした作品は、2018年6月末日まで観ることができるようにすること。
- c. コンペティション作品として選定された場合は、作品の本審査上映用の形式を2018年7月10日必着で広島国際アニメーションフェスティバル事務局に送付しなければならない。

(イ) デジタルデータの送付（選考審査用と本審査用を兼ねることができる形式）

- a. 作品の、以下のいずれかの形式のデジタルデータを、USBメモリ 又は USB接続可能なHDD に保存し、作品名を記録媒体に明記の上、エントリーフォームと共に送付すること。
データ形式は、MOV(H.264、Animation、ProRes 422、ProRes 4444)、AVI(非圧縮)、MP4(H.264)のいずれかとする。フレームレートは24fps、25fps、30fps、48fps、50fps、60fpsのみ、また解像度は2K（1920×1080）までとする。
※ DVD-Video、DVD-Data、BD-Video、BD-Dataは受け付けない。
- b. 作品のデジタルデータのインターネット転送による提出は受け付けない。
- c. 1作品につき、1つのUSBメモリ 又は USB接続可能なHDDに保存すること。

- d. コンペティション作品として選定された場合で、作品の本審査上映用の形式が異なる場合は、本審査上映用の形式を2018年7月10日必着で広島国際アニメーションフェスティバル事務局に送付しなければならない。

(ウ) フィルム (35mm 又は 16mm) の送付 (選考審査用と本審査用を兼ねることができる形式)

- a. 音声が入る場合は光学的サウンドトラックでなければならない。また、頭にリーダーを3mつけること。
b. 35mmは、1作品につき1個のコアに巻き、16mmは、1作品につき1個の標準リールに巻き、どちらの場合にも頭出しをし、リーダー部分に作品名を明記すること。
c. フィルムは、フィルムケースに入れ、運送用の箱に梱包し、エントリーフォームと共に送付すること。

イ. 本審査用の作品は、以下のいずれかの上映形式とする。選考審査用に提出したデジタルデータ又はフィルムで本審査も受ける場合は、改めて送り直す必要はない。

(ア) DCP (本審査用としてのみ受け付ける形式)

- a. DCPデータファイルは、データが暗号化されていないものをUSBメモリ 又は USB接続可能なHDD に保存したものに限る。
b. 1作品につき1個の記録媒体に収録すること。
c. フレームレートは、24fps、25fps、30fpsのいずれかのみとする。
d. 解像度は2K (2048×1080) までとすること。(4Kは、上映時に2Kにダウンコンバージョンされる。)
e. CPLファイル名を、エントリーフォームの所定の箇所に明記すること。
f. 記録媒体に作品名を明記すること。
g. 記録媒体は、適切な送付用の箱に入れること。

(イ) デジタルデータ

詳細は、4-(2)ア-(イ)を参照のこと。

(ウ) フィルム (35mm 又は 16mm)

詳細は、4-(2)ア-(ウ)を参照のこと。

ウ. ストリーミング形式以外の選考審査用形式及び本審査用形式を送付する場合について

指定の作品送付用ラベルを使用して送付すること。このラベルは、公式サイト (<http://hiroanim.org/>) からダウンロードすることもできる。コピーしたものでもよい。

エ. 作品は、出品者の責任において送付すること。受取人払いの作品は一切受け付けない。

5 応募期間

エントリーフォームと作品は、オンライン 又は 送付により、次の期間内に広島国際アニメーションフェスティバル事務局に届くようにしなければならない。

2018年2月1日～4月1日

※送付の場合の宛先：〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 JMSアステールプラザ内
広島国際アニメーションフェスティバル事務局 電話:082-245-0245

6 作品の補償

- (1) 主催者は、作品を受け付けてからエントリーフォームに記載されている作品の返却先住所に届くまでの間責任を負う。
(2) 作品の紛失や損失の場合は、主催者は、以下の経費の範囲内の金額を補償する。
ア. デジタルデータ又はDCPの場合は、作品の提出に用いた記録媒体の費用
イ. フィルムの場合はプリントの現像料

7 選考審査と本審査

- (1) 国際選考委員と国際審査委員は、主催者がASIFA公認大会開催規則に従って国内外から選び、その氏名を大会広報紙に事前に発表する。
(2) 選考審査は、2018年5月9日から行う。
(3) 本審査は、2018年8月23日～27日に行う。
(4) 国際選考委員会及び国際審査委員会のそれぞれの決定は最終的なものであり、審査の結果に対する異議の申立ては認められない。

8 賞の種類及び賞金

- (1) 公式の賞及び賞金
- | | | | |
|-------|---|---------|-------------------------------|
| グランプリ | 1 | 賞金100万円 | 国際審査委員特別賞 |
| ヒロシマ賞 | 1 | 賞金100万円 | 優秀賞 |
| デビュー賞 | 1 | 賞金050万円 | 観客賞 |
| 木下蓮三賞 | 1 | 賞金030万円 | 1 賞金 10万円 (観客賞は観客の投票により決定される) |
- (2) その他の賞及び賞金
その他主催者の判断により任意の団体が賞及び賞金を設定することができる。

9 作品の上映

- (1) 本審査 (コンペティション) の対象となる作品の選考は、主催者の示す上映時間枠に基づき、国際選考委員会が決定する。
(2) フェスティバル閉会の時上映する受賞作品の決定は、主催者の示す上映時間枠に基づき、国際審査委員会が決定する。

10 広報目的利用の承認

出品者は、エントリーフォームであらかじめ異議の申立てをしない限り、主催者が当該出品者の参加作品の一部 (上映時間の10%かつ3分以内) 及びその他これに関わる提出物を広島国際アニメーションフェスティバルの広報目的に利用することを認めるものとする。

11 作品の返送

ストリーミング形式以外の作品は、フェスティバル終了後2週間以内に返送を開始する。

12 規約外の条項

この規約で述べられていないことについては、すべて主催者が決定する。

13 規約の承認

出品者は、エントリーフォームを提出することによってこの規約を承認したこととする。

14 問い合わせ先

広島国際アニメーションフェスティバル事務局 (HIROSHIMA 2018 Festival Office)

住 所： 〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 JMSアステールプラザ内

電 話： 082-245-0245 ファクシミリ： 082-245-0246/ 082-504-5658

e-mail: hiroanim@hiroanim.org URL: <http://hiroanim.org/>